

## 目 標

地域全体で子ども達を見守り、  
子ども会活動を通じて  
健全育成を目指す

### H21年度 主な 行事

- 野外キャンプ
- 球技大会
- 電車旅行
- KYT研修会
- 救命救急講習会

### 感謝をこめて

青少年育成協議会 会長

平野 信幸



皆さまにおかれましては、日頃より青少協活動にご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。昨年度に会長に就任して、いろいろな行事を行うに当たり、子ども会役員の方々および地域の皆さまのご尽力に改めて感謝を申し上げます。

さて本年度を振り返りますれば、まさに新型インフルエンザに翻弄された一年でした。

年度初めに流行の兆しが現れて以来、羽津地区内においても幼稚園・小中学校で学年・学級閉鎖が相次ぎましたが、幸いにして重症になられる方がいなかったのは幸

いでした。その一方で九月に予定しておりました恒例の野外キャンプを中止に致しました。今回のキャンプには近年最高の百四十人もの児童が参加を申し込んでくれましたが、まさに苦渋の決断でした。しかし、その決定に際しても私たち本部だけで決めるのではなく、全ての育成会の代表の方々と真剣に話し合い、決定できたことはこれからの羽津地区育成会にとっても良かったと確信しております。これからも羽津の子どもたちの健全育成を目指して、地域の皆さま方と力を合わせ努力してまいりますので、より一層のお力添えをお願い申し上げます。



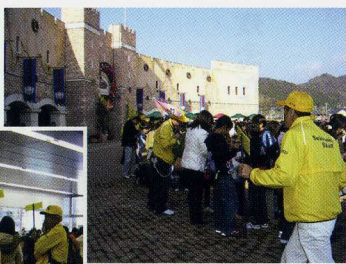
## 電車旅行 \* \*

### 電車旅行について

羽津北小六年 阿部 菜々子

別名五・六丁目の人たちと一緒に、行ってきました。友達と初めて行ったので、緊張しました。私は、ジェットコースターが嫌いだったので、がんばってステラコースターというのに乗りました。したら、すごくおもしろくて何回も乗ってしまいました。バイレーツプラストは暗くて怖かったです。最初は乗らなかったアクアウインドは頭がふっ飛んでいきそうでしたが、これも面白かったです。レジェンドオブラビリンスはかっぱを買って乗りました。水がたくさなかかったけれど、一番楽しかったです。

友達と行ったことにより、ジェットコースターを克服することができたので、今度は家族でドイツニーランドに行って遊びたいです。



### 電車旅行に参加して

羽津中第二 樋口 京子

十二月六日電車旅行でラグーナ蒲郡に行って来ました。空は雲ひとつない青空。少し風があり肌寒かったのですが、そのせいか他の入場者が少なく、多くの乗り物・遊具にあまり待つことなく乗り遊ぶことができました。何度も何度もジェットコースターに乗ったり、カヌーを漕いでプールを一周したり（これは大人でもなかなか上手く漕げず悪戦苦闘しました）思い思いに楽しい時間を過ごし、子ども達も大変満足出来た様です。帰りの車内、お土産の袋を持ち楽しんで談笑している子ども達の姿をみてうれしく思いました。

# ドッジボール大会

初めての三位入賞

羽津小五年 稲塚 朱音

ドッジボール大会を  
終えて

富士・金場 堀木 佐奈美

わたしの町は「羽津中一」で、今年はいよいよ三位でした。昨年は四位でした。今まで昨年をのぞいて午後の決勝リーグまで進んだことはありませんでした。だから、三位をとれてうれしかったです。

大会の一週間前から始まった練習で、他の町と試合をしてもらった時に、三セットまでいっていたので今年ほどのチームも同じくらい力なのかと思っていました。

わたしたちのチームは全部の試合に三年生から六年生の、十二名全員ができました。昨年はあまり試合にでられなかったのですが、今年はたくさんでられたので、よかったです。

来年は、わたしにとって最後のドッジボール大会なので、ゆう勝できるといいと思います。



今年は何日か雨の為に練習ができません状態にあっても、子ども達は練習をしたい、これくらいの雨なら練習しようとして一生懸命ドッジボールに取り組んでくれました。

土日の練習にもたくさんの子どもの練習に参加してくれました。みんなの一生懸命さや勝ちたいという気持ちが伝わってきて、私も何とか優勝をさせてあげたいと思いました。

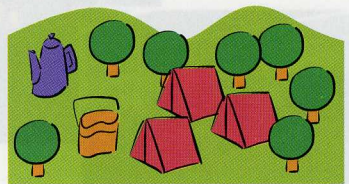
試合も一生懸命練習した結果、準優勝を勝ち取ることができて子ども達の努力が実った瞬間でした。残念ながら優勝はできなかったけれど、来年こそは優勝するという大きな目標が出来たと思います。子ども達の素晴らしい姿が見れたドッジボール大会でした。

まさかの中止!

羽津小六年 園田 響子

九月五日、朝、目が覚めるととても良い天気だった。天気が良い分、残念な気持ちがふくらんだ。本日は今日、一泊二日の日程で関町にある鈴鹿峠、自然の家でキャンプする予定だったのに。参加要項をもらって、持ち物に名前を一つ一つ書いて当日を待ち遠しく準備をしていた。スケジュール表を見ては、楽しそうな事や、怖そうな事を色々わくわくしながら待っていたのに。世界中に広がっている新型インフルエンザ集団感染予防のために中止になった。私達の事を考えてくれたの事だからしようがないけど、でも、小学校生活最後の思い出の一つとして、大勢の友達と過ごす事が出来なくて少し残念でした。

## 野外キャンプ



残念だった

野外キャンプ

別名二坂野 奈穂

キャンプの一週間前に、今年のキャンプの「中止」が決定されました。新型インフルエンザの感染を心配しての事でした。多人数参加のキャンプは、もし発症したら大規模な広がりが予想されます。楽しみにしていた子ども達には残念な決定でしたがそういう理由だという事で、わかってもらえた事でしょう。

キャンプでは、空き缶を使っての炊飯、肝試し、キャンプファイヤー、野外映画など、たくさんイベントが企画され、準備も終えていました。この企画だけでも楽しそうだったので、実行は出来なかったのですが、今回の計画を生かされ、次回のキャンプは期待出来そうです。皆さん参加して下さいね。



## 編集後記

今年度も色々な行事を企画しましたが、ひとつ心残りなのは、野外キャンプが中止になったことです。新型インフルエンザの感染拡大を心配してのことでしたが、新しい試みもあり、大勢の参加申し込みがあっただけに、苦渋の決断でした。来年度も様々な行事を保護者の皆様、地域の皆様のご協力のもと、企画運営していきます。全ての行事を子ども達と元気に出来るよう願っています。今後ともご理解、ご協力のほど宜しくお願い致します。

広報部

井上 直美  
永松 裕子

